

2014年度 出向報告書

公益社団法人日本青年会議所
北信越地区協議会
地区フォーラム委員会
長谷川 啓

1. 事業内容

- (1) 持続可能な地域を実現させるための地域資源の調査・発掘・発信
- (2) 地区フォーラム式典の企画・実施・検証
- (3) 地産地消できる安全なエネルギーに関する知識と意識の醸成
- (4) 企業が社会的責任を果たす重要性を認識するフォーラムの開催
- (5) 上記開催に伴う広報活動

2. 所感

市民意識変革のため、私たちが弛むことなく展開する運動を原動力として行動し、意気あふれる人財が地域を変えていき、世界に誇れる活気に満ちあふれた北陸信越を実現させ、「たくましい国」日本を創造することを目的に、1年間活動して参りました。

私たちが暮らす北陸信越は、豊かな地域資源やエネルギーを供給するインフラなどの物理資源が多く存在する地域ではありますが、経済的問題による人口減少や喫緊の課題であるエネルギー問題に人々は混乱し生活が脅かされ、地域の活気は失いつつあります。だからこそ、エネルギー政策や社会環境への取り組みを通して、私たちが責任感と使命感を持って市民意識変革運動を展開し、活気に満ちあふれた北陸信越を創造する必要があると再認識いたしました。

多くの原子力発電所を有する北陸信越地区内の人々が安心して暮らせる社会を実現するために、原子力エネルギーについての確かな知識・意識を高める事と、地産地消のできる地域再生可能エネルギーの活用方法を模索するメインフォーラムを開催したことで、新たなエネルギー戦略に繋がりました。

さらに、真の経済復興のために、我々青年経済人が企業活動の一環として、商品・サービス提供による社会貢献を行うことはもとより、雇用創出・地球環境への貢献といった社会的責任をしっかりと果たし続ける重要性を、確実に認識する事につながる地区フォーラムを開催できたことは、北陸信越地区内の人々に効果的に運動を発信するために、スケールメリットを活かしたJC運動を展開できたと感じております。